

旋回したバックホウに挟まれ負傷!!

[事故概要]

土留の横矢板工を実施している箇所において、木矢板の設置が完了し埋め戻しを行っていた。オペレーターが一度確認のために降車したが、バケットを下ろさず、またエンジンを停止していなかった。確認後乗り込んだ際に、オペレーターの上着のポケットに操作レバーが引っかかった。結果、突然バックホウが旋回し、近くで作業中の普通作業員が横矢板とバケットに挟まれ負傷した。

[事故の原因]

バックホウオペレータの降車時操作のし忘れと、それに伴う不適切な機械操作となってしまったこと。
誘導者の配置を怠ったこと。

[参考]

労働安全衛生規則（抄）

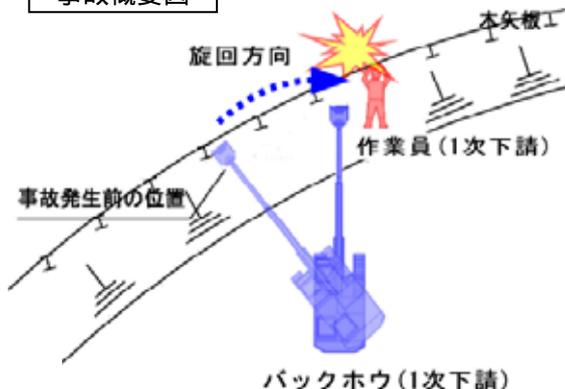
第158条（接触の防止）

（第1項） 事業者は、車両系建設機械を用いて作業を行なうときは、運転中の車両系建設機械に接触することにより労働者に危険が生ずるおそれのある箇所に、労働者を立ち入らせてはならない。ただし、誘導者を配置し、その者に当該車両系建設機械を誘導させるときは、この限りでない。

第160条（運転位置から離れる場合の措置）

（第1項）一 バケット、ジッパー等の作業装置を地上におろすこと。
二 原動機を止め、及び走行ブレーキをかける等の車両系建設機械の逸走を防止する措置を講ずること。

事故概要図



現場状況写真

[事故防止対策案]

- ・ 運転席を離れる時はバケットを下げ、キーを抜き、走行ブレーキをかける。
- ・ 誘導者を配置するなど、重機の旋回範囲内の立ち入り禁止の徹底を図る。



事故時の誤った作業方法

持ち上げた柵蓋が落下!!

[事故概要]

維持作業において、電線共同溝の柵蓋を2人1組で開けていたところ、蓋を持ち上げる金具（専用の金具ではなかった）が蓋から外れ、作業員の指の上に蓋が落下し、指を詰めて大けがを負った。

情報BOX用開閉器具写真

[事故の原因]

共同溝専用の開閉器具を使用していなかったこと。（写真左、情報BOX用器具を使用していた。）

使用すべき器具



電線共同溝用開閉器具写真

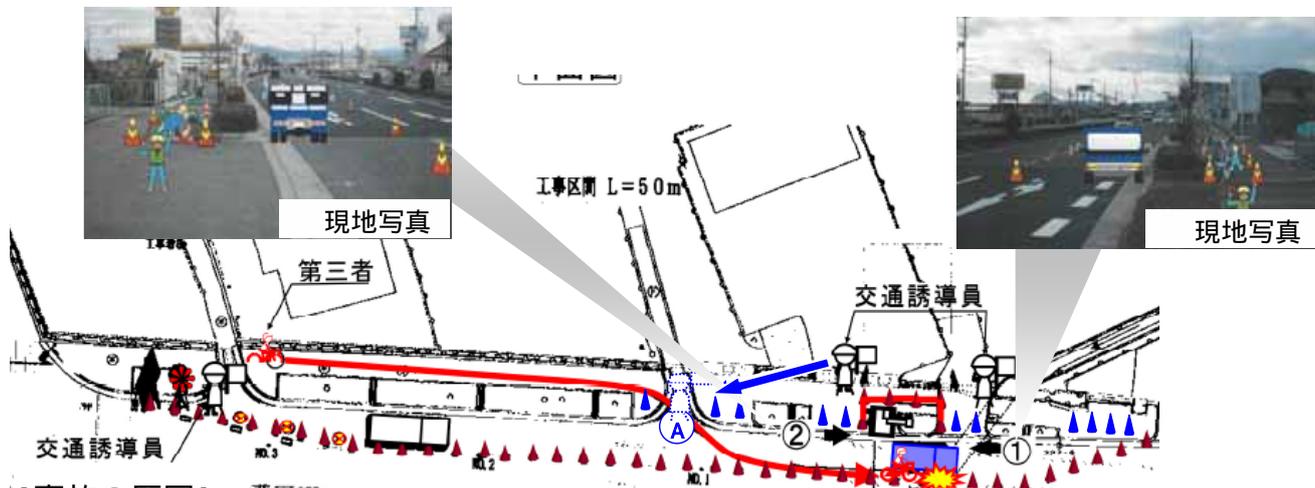
[事故防止対策案]

- ・ 蓋開閉の際は、専用の器具を正しく使用するように指示を徹底。
- ・ 作業前のKY活動で注意を徹底。
- ・ 作業員全員に安全管理を再周知。

規制内に自転車が進入!!

[事故概要]

歩道の植栽移設に伴い、歩道に仮歩道を確保し、歩道及び走行車線を規制して作業中であった。歩道を走行してくる自転車（第三者）に交通誘導員が手で合図を送り、誘導を促したが、当該自転車は車道規制内に進入した。交通誘導員が再度別の進路を指示したが、そのまま規制内を進み停車中の作業車の脇を通り抜けようとしたところ、作業員が作業車から降りようとドアを開けたためドアが自転車の女性に接触。女性は転倒し負傷した。



[事故の原因]

歩道側の規制及び交通誘導員の配置場所に不備があったこと。
作業員が作業車から降りる際、後方確認を怠ったこと。

[事故防止対策案]

- ・ 第三者の規制内への侵入を防ぐ。(交通誘導員を **A** の位置に移動させる。)
- ・ 規制設備関係の追加。
- ・ 降車する際の周囲の確認の徹底。(歩道側にもカラーコーン▲を並べ、車道側に進入させないようにする。)

梅雨時、台風時に備えた予防対策を実施しましょう。

近年、梅雨前線の停滞による長雨により、近畿管内でも多くの被害が発生しています。風雨により不安定となる河川流域や傾斜地等の工事現場はもとより、現道上の工事においても、仮設物や保安施設等について風水害の予防に努め、現場の安全管理を適切・確実に行いましょう。

保安施設にご用心!!
高所の風はよりきつい!!
風は火花を運びます!!
クレーンや足場は風に弱い!!

風害対策
7箇条

河川・海岸は要注意!!
強風が吹いた後は危険あり!!
点検巡視は複数で!!



排水対策を十分に!!
穴ぼこ・段差を日々点検!!
濡れた通路にご用心!!
緩んだ斜面は恐ろしい!!

水害対策
7箇条

機械の設置場所に注意!!
大雨の後には安全点検!!
点検巡視は複数で!!

備えよう 雨と風が来る前に 小さな予防が大きな対策